

翔

第34号 (平成30年9月1日)



全国きもの指導者協会
認証校

山原昌娃きもの着付学院

七尾市藤橋町の山原昌娃
きもの着付学院の着付けシ

「きもの文化を楽しむ」
里山里海を彩るきものた

多彩な帯結び 披露

七尾 山原さん生徒ら着付けショー



着付けを披露する生徒ら＝フォーラム七尾で

「ち」が三目、フォーラム七尾であり、生徒ら六十人が日ごろの練習の成果を見せた。

生徒たちは、ステージの上で、名古屋帯で後見結びやお太鼓結び、銀座結びなどの多彩な結び方を披露。

学院長で、金沢中日文化センター講師を務める山原昌娃さんが、結び方を解説した。

ショーは、市文化協会主催の市民文化祭の一環。山原学院長や橋元道彦市文化協会長が、冒頭にあいさつした。

(松村真一郎)

第13回 七尾市民文化祭

きもの着付けショー

里山里海を彩る きものたち

第19回 きもの文化を楽しむ

楽しい思い出、また一つ！

七尾準師範会 宮内 望未

今回は「名古屋帯で遊ぶ」という部門で参加しました。二人ペアになり、お太鼓・後見結び・銀座結び・角出し・変わり結びを相手の背中にそれぞれ結びました。本番の一回できれいに早く結ぶという難しさを改めて感じました。最後に全員で横一列に並び、手をつないだ「愛のステップ」。楽しい思い出がまた一つ増えました。

◆日時

平成29年11月3日(祝)
午後1時30分～3時

◆会場

フォーラム七尾 4階ホール

主催 七尾市文化協会
共催 七尾市教育委員会
主管 山原昌娃きもの着付学院
松井 吉子きもの着付教室
河原佐代子きもの着付教室



訪問着を着せる
着付士として参加して

七尾準師範会 尾田美千代

しばらく舞台を離れていた私でしたが「訪問着を着せる」部門で舞台に立つことになり、練習を始めるも練習の時はなかなか丈が決まらず、山原先生に手ほどきを頂きました。進む練習の中で少しずつ勘を取り戻し、いざ本番。忘れていたこの緊張感。舞台の上で丈が決まった時には、耳元で先生の「良し」の声が聞こえた感じがしました。笑顔で舞台を降りました。



粋な帯結びに初挑戦

金沢講師会 越後 裕美

今回のショーでは、名古屋帯で銀座結びの前結びをしました。

粋な銀座結びは、丸みのだし方や手先の長さや角度等、一つ一つ微妙な具合がとても難しく、なかなか様にならないかったです。先生方や先輩方にご指導いただき、どうにかステージに立つことができました。

結んだ後のお披露目では、粋で艶やかな姿を出せたらと、みんな頑張ったことも楽しいひと時となりました。



袋帯の変わり結びに参加して

まさこ教室 田中多恵子

きもの着付けショーに久しぶりの参加で、舞台に出ることになりました。袋帯で変わり結びを相手に結ぶです。さあ大変！久しぶりに帯結びをするので、出来るか心配でした。

当日、師範の先生方と一緒に聞きドキドキ、緊張がピークに。本番はパートナーに助けてもらいなんとか無事結ぶ事ができました。舞台から降り客席の中を歩いた時、お客さんや着付け関係者の方々が笑顔で拍手して下さったので私も笑顔になりました。



留袖の重み

七尾準師範会 春木 直樹

今回、舞台で色留袖をボディに着付けました。留袖は、格式の高い「第一礼装」なので衿の抜き加減、衿比翼の量、そして帯の太鼓の大きさは特に気を付けて着付けました。

それぞれの留袖は、訪問着や振袖などの着物の華やかさとは違い『凛』とした風格のある空気を醸し出していました。最近結婚式も簡略化されていますが、やはり着物は落ち着きです。留袖の出番がもっと増えることを願います。



振袖の帯結びに参加して

師範会 山本由美子

今回のショーは舞台で帯結びです。綺麗に結ぶ事は勿論ですが、立ち居振る舞いから帯を扱う所作に至るまで、見せる事も意識しなければなりません。出来上がりのバランスを考え羽やダーツの大きさ、幅、数を調整し繰り返し練習しました。

本番では先輩方に遅れをとらぬ様、結ぶ事に集中しました。満点とはいきませんが、満足のいく披露が出来たのでは、と感じています。緊張しましたがとても勉強になった発表会でした。



きものの集いに参加して

ふみ娃教室 竹ヶ端富美江

山原学院長から「きものの集い」に「市田ひろみ先生のご臨席が正式に決まった」と伺った時から、とても楽しみにしておりました。

勿論、市田先生効果は絶大で、私の教室は十一名の参加となりました。期待通りエジプトの民族衣装の話などワクワクの連続でした。何よりサハラ砂漠をイメージし、ご自身でデザインしたお着物は素敵でした。このような機会を与えて下さったスタッフの皆様へ感謝致します。



込められた想い

松井教室 大橋 陽子

まだまだ寒さが残る二月の集いで、市田ひろみ氏の記念講演を拝聴させて頂きました。キャメル色というか赤褐色というか、砂漠の色に染められた中にラクダの模様のお着物。そしてサハラでの想い出の話に吸い込まれ、着物とはなんて素晴らしいものと、今更ながら感動いたしました。袖を通すと想いがこみあげて愛おしく思う、そんな着物をきつと誰もがお待ちでしょう。外の寒さを忘れる程、暖かな気持ちになり感謝の一日でした。



集いに出席した喜び

羽咋教室 山本 悦子

二月二十五日久しぶりに参加致しました。学院長、先生方、そして皆様にお会い出来ました事に大変うれしく懐かしく思えた気持ちでした。

講演の市田先生の若々しいお顔も拝見し、海外での壮大な砂漠で体験されたお話も聞き、又思ひ出を素敵な風景画とし着物に宝とし写されたのを拝見させて頂き自分も心に勇気と感動をもらえた様で楽しい時間でありました。

先生、役員の方々に感謝致します。有難うございました。



きもの文化を楽しむ会

会長	七尾市文化協会会長	橋元	道彦
副会長	加賀屋女将	小田	眞弓
委員	エッセイスト	小林	良子
委員	七尾市文化協会理事長	春木	憲
委員	山原昌娃きもの着付学院長	山原	昌娃

実行委員	周衛	森	孝裕	岡本	勝	春木	直樹
春木	佐藤	久木	満津美	河原	佐代子	石川	勝子
佐藤	中ひ	藤田	寿代	竹ヶ端	富美江	山本	由美子
松田	浩美	清水	美奈江	鹿島	つや子	宮本	富美子
竹田	宏枝	平山	広美	守友	伸子		



実行委員のみなさん



伝統を守る

全国きもの指導者協会理事長 高林 正喜 様

これを読んでる皆さまはご存知かと思いますが、来年4月に全国きもの指導者協会の総会が、山原昌娃きもの着付学院主催で開催されます。毎回手作りの素晴らしいショーをされます。場所は加賀屋あえの風で行われるとの事、全国の会員さまや理事の先生方も楽しみにされてると思います。私も個人的に大変楽しみにしております。山原学院長始め関係者のみなさまは準備が大変だと思いますが、一丸となって取り組まれ良い総会にして頂けたらと思います。全国きもの指導者協会の各地区の中でも七尾地区の活動はお手本のような存在です。会員数も多く、イベント、行事を頻繁に行い活発に活動されています。山原学院長を中心に各会、各教室が「丸」となり、和装の振興に取り組んでおられる事が、とても伝わってきます。山原昌娃きもの着付学院のような活動を全国に広められるように、協会として取り組んで行けたらと考えております。京都では7月中旬から下旬にかけて祇園祭の宵山、山鉦巡行などが順次行われました。この時期、京都では強く和装というものを意識します。夜に浴衣姿

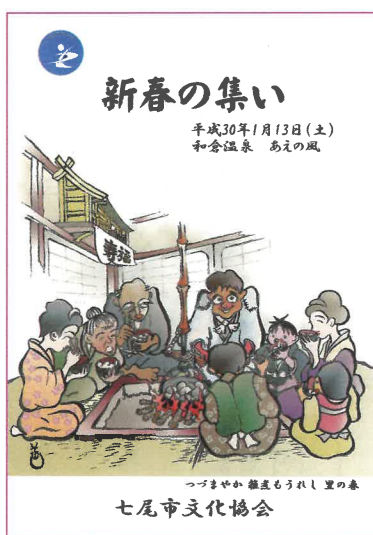
で鉦を見学する多くの観光客、巡行で山鉦を曳く人々、鉦の上で祇園ばやしを奏でる人々。全員が当然和装です。京都で一番きもの姿の人を多くみられるのがこの時期となります。

今年の京都は酷暑で連日38度以上を記録する異常な状態が続いていました。それでも暑い中、山鉦を曳く人々。中には10トンを超える鉦もあります。酷暑の中、2時間以上京都の街を巡行しました。

重い山鉦を曳き巡行した人々には本当に大変だったと思います。普通なら倒れるだろう暑さの中、伝統を担うという強い思いがあるから、山鉦巡行を最後まで行えたと思います。酷暑の中の祇園祭を見ていて、そのような伝統を守る思いの大切さを感じました。

着物も大切な日本の伝統です。私も着物文化を守り、多くの人に着て頂けるように普及活動をして行こうと思いを新たにしました。

七尾市文化協会 新春のつどい



「文化協会新春の集い」に参加して

七尾市文化協会 平山 広美

年頭のご挨拶とも言えるべき七尾市文化協会の新春の集いが一月中旬、和倉温泉「あえの風」で行われました。恒例とは言え市内およそ九十団体の文化、芸術活動に携わっている方々が揃うのですから、とても華やかで壮観です。舞台上では、日ごろ、精進している歌舞音曲が次々と披露され、こういった個人の努力が集結して七尾の文化の向上に繋がっているのだと思います。今年は田鶴浜連鎖校の藤澤久江先生が「紅鶴会」という民謡民舞部門で長年の功績が認められ、七尾市文化協会功労賞を授

与されました。多方面でご活躍の先輩方の背中を追い掛けながら、少しでも「きもの文化」継承の一翼を担えればと思います。



◆平成30年7月15日（日）◆七尾美術館アートホール



今まで学んできたことを振り返り、着付に對しての心構えを再確認する場でもある。

そして、実技披露は、今まで精進し、身に付けた技術を高める場であり、新たな段階へ進むことを仲間に見てもらふ場でもある。それは、見守る会員にとつても、自分の行動や技術、心構えを振り返る学びの場でもある。

田鶴浜教室
林 定子

当日の朝は、嬉しいやら、ちよつとドキドキでした。

会場のドアを開けると舞台の上で丁寧にリハーサルされている学院長の姿が私には輝いて見えました。

／＼野に咲く花のように、の合唱と共に開会。緊張もとれ、爽やかな気持ちで舞台上がれました。指導員資格証を頂き、嬉しい気持ちでいっぱいでした。

新講師の方々の実技披露は、大勢の方が見ているにも関わらず、所作動作は堂々としたもので、大変素晴らしい、基本着付の勉強の大切さを改めて強く感じました。

先生方の創作帯結び披露は、大変美しく、私の夢の世界です。が、何年か後には、私も出来るようになりたいと思います。

技術を伝える場、学びの場を多くしたいという山原学院長の熱い思いで実施される講習会、今年は…

①「トータルのお美々女袴について」

講師 山原昌娃学院長

② 袋帯結び発表

金沢きもの着付教室

中座道子先生

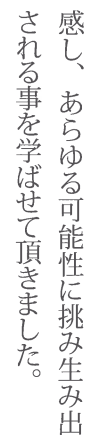
松井吉子きもの着付教室
田鶴浜連鎖校

松井吉子先生
藤澤久江先生

河原佐代子
きもの着付教室
河原佐代子

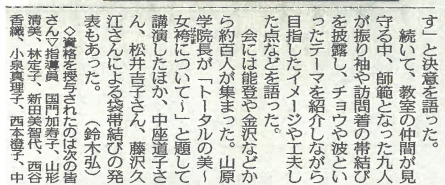
七尾美術館にて三十名の生徒さんが資格証を厳かに山原学院長より授与されました。

午後からは、学院長のトータルの美、女袴についての講習。女袴は発足は明治三十年、由来は制服であった。式とつく節目には黒い紋付を着る等：大切な事は半巾帯の出し方、衿は抜かない、袴の丈などです。勉強になりました。次に各先生方の実技。帯はそれぞれの結び方のポイントを詳しく説明されシンプルなものにもアイデアがなされていました。ただ見ているだけではなく、着付を体



会 名	H30年度役員
師 範 会	田中ひとみ 山本由美子
七尾準師範会	平山 広美 竹田 宏枝
金沢準師範会	中嶋 靖子 太田久美子
七尾講師会	瀧山田陽子 関塚美智子
金沢講師会	嵐 裕子 越後 裕美

教室名	先 生	H30年度役員
氷見教室	田中（孝美）先生	南 照子 谷口 京子
金沢教室	中座先生	松田 恵子
松井教室	松井先生	大根 佳代
田鶴浜教室	藤沢先生	小垣裕美子 高瀬 仁美
鹿西教室	三浦先生	室塚 光子 朝倉 瑞貴
高松教室	堀井先生	丸田 真弓 北出智恵子
羽咋教室	田中（カフミ）先生	平野登志子 和田二美子 松田美恵子
津幡教室	浅井先生	川本 和美
高松美智子教室	高松先生	田中久美子
まさこ教室	石川先生	松井 俊子
みやもと教室	宮本先生	八十田和代



2018年7月16日
北陸中日新聞掲載



資格取得者一覧

師範



吉本 みちえ
河北郡内灘町

この度は、師範資格を頂き感謝と共に身の引き締まる思いです。未熟な私に着付を続けられてこられたのも、山原学院長を始め諸先生の温かさと、共に学ぶよき友、家族の理解等、多くの方々に支えられてこまで来られたのだと思います。この感謝の気持ちを忘れずに、これからも着物文化の素晴らしさを伝えて行きたいと思っています。



山本 民子
金沢市山の上町

平成八年、娘に着付けができるようになりたい、一人で着物を着たいと教室に通ううちに、きもの文化の奥深さにはまりました。この度、学院長や諸先生方の御指導と、勉強会を共にできる仲間たちのおかげで師範の資格をいただきました。心から感謝申し上げます。今後も着付けを通して人の役に立てるように精進を重ねてゆきます。



大矢 保子
金沢市みずき町

この度、師範の資格を頂き、誠に有

難うございます。「家族から、いつまで続けるのか」と、いわれながら、これだけは辞めなれない、今日に至りました。共に学ぶ仲間がいたからかもしれません。皆に感謝しております。緊張しいの私ですが、これからも日々努力、精進して参ります。御指導宜しくお願い致します。



西尾 恵子
金沢市柳橋町

この度、師範の資格を頂き心より感謝申し上げます。

学院長始め、諸先生方に御指導頂き共に学ぶ皆様、家族に支えられ二十年誠に有難うございました。

これからは、着付けを教える機会を多く持ち日々研鑽していく所存です。今後も、着物の魅力を伝えられるよう精進努力していきたいと思っています。



角島 早苗
金沢市粟崎町

この度、師範の資格を頂くこととなり、山原学院長はじめ諸先生方のご指導の賜ものと感謝致しております。

日本の伝統文化の着物を着る楽しさ、嬉しさを少しでも広めていけるよう努力致したいと思っています。



丸吉 ひとみ
羽咋郡宝達志水町

この師範資格授与を機に、これから益々頑張らねばと思う気持ちを頂きました。着付を始めて約二十二年、挫折しそうな時もありました。でも着物を好きな気持ちは、ずっと変わらなかつた事、また山原先生、諸先生の着物に対する情熱をいつも感じる事があつたからだと思っています。今後も沢山の事を学び生かして行きたいと思っています。



久水 康子
七尾市津向町

着物が大好きで、自分で着られるようになりたいと思い始めました。

多くの方に支えられ、このたび、師範の資格を頂き身の引き締まる思いです。いつまでも学ぶ心を忘れず努力して参ります。



尾田 美千代
七尾市三室町

この度、師範の資格を取得できた事を嬉しく思います。楽しい仲間と一緒に勉強させて頂き怠惰な私をここまで導いて下さった山原先生また諸先生方に心から感謝しお礼申し上げます。

この思いを大切にして知識や技術の

資格取得者一覧

準師範



前田 由紀子
金沢市石引

着物姿の素敵な先生に憧れて習い始めたのが平成元年、氷見教室の田中先生の元で講師資格を頂き再び金沢教室の中座先生に習い30年の月日が過ぎていきました。準師範の資格が頂けますこと先生方に深く感謝しております。今後も勉強を重ね知識を貯えて指導者となれる様精進します。



松井 三恵子
七尾市松百町

向上に努め多くの方々のお役に立てる様に一層精進していきたいと思っております。今後とも宜しくお願いします。

一人で着物が着れて初めて娘に着せられたらいいな一と思つて始めた着付でした。師範の資格を頂き、自分ではまだまだ未熟者だと思つておりましたので身の引き締まる思いで一杯です。習う事の楽しさ、年を重ねるにつれて教える事の難しさを知りました。いろいろとお世話になった諸先生方には心より感謝！ありがとうございます。



嵐 裕子
金沢市増泉

この度は準師範の資格を頂き、誠にありがとうございます。

山原先生をはじめ、学院の皆様の着物を楽しまれてる姿を拝見し、改めて着物文化の奥深さを感じております。まだまだ未熟ではありますが、今後も日々精進し資格に恥じないよう努力してまいります。宜しくお願い致します。



守友 伸子
七尾市下町

タンスの中にある着物に袖を通して一人で着られるようになりたい一心で習い始め、いつの間にか数年が経ちました。

準師範の資格を頂戴するにあたり、山原先生をはじめ教室の仲間がいたからこそ続けてこられた思い、今改めて感謝の気持ちでいっぱいです。



黒崎 真奈美
七尾市

この度は準師範の資格を頂き本当に感謝の気持ちでいっぱいです。亡き母が残した着物を自分で着れるようになり、当初の思いを達成する事ができました。着付けと共に大切な事を教えて



八十田 和代
中能登町金丸

下さった山原先生、教室の先輩方、同期の仲間達、着付けを通じて出会えた皆様は私の人生の宝物になりました。

この度準師範資格をいただき身の引き締まる思いです。自分で着られたらと習い始めた着付けですが今では着付けのお手伝いをさせていただくまでになりました。ここまで御指導くださった山原学院長、宮本富美子先生には大変感謝しております。毎回毎回の勉強。これからも努力してまいります。



江上 育子
河北郡津幡町

準師範の資格を頂き心より感謝申し上げます。着物の楽しさ奥深さを学ぶ毎に感じながらも、先生方のご指導と共に学んでいる仲間に支えられ、続けることが出来ました。これからも楽しみながらも資格に恥じないよう、精進を重ねて学んでいきたいと思っています。宜しくお願い致します。

西日本豪雨被害お見舞い

資格授与式で寄せられた募金
九万六千八百八十六円を七月十七日
日本赤十字社石川県支部へ届けました。
ご協力ありがとうございました。

あなたの想いをカタチにします。

DESIGN COMMUNICATION, CORPORATION IDENTITY, ADVERTISING, WEB SITE, EDITORIAL DESIGN, PACKAGE DESIGN, PRINTING

SOLUTION!

第一印刷株式会社

本社 石川県七尾市古府町へ部34-1
金沢営業所 石川県金沢市諸江町中丁260番地1

info@daiichiprint.co.jp

TEL.0767-53-3800 FAX.0767-53-3556
TEL.076-255-3970 FAX.076-255-3972

今月もお店の知な情報をお届けします！
ZOUN
magazine



http://www.zoun.jp

「生きる」を創る。
Aflac
アフラック募集代理店

法人会推進員

前田 由起子

生命保険協会認定FP
TLC (認定生命保険士)

〒920-0935 石川県金沢市石引4-10-24
TEL 076-223-7311
FAX 076-225-8162
携帯 090-2129-6009

E-mail ahirunomise@hotmail.co.jp

引受保険会社 アフラック生命保険会社 金沢支社
〒920-0853 金沢本町1-5-2 リファレー7F

毎日新聞社

京都支局
記者

大東 祐紀

京都市上京区河原町通丸太町上ル 〒602-0877
TEL: (075) 211-3151(代) FAX: (075) 241-2152
携帯: 080-8469-7903
E-mail: ohigashi-y@mainichi.co.jp

購読のお申し込みは ☎0120-468-012
毎日新聞社のニュースサイト http://mainichi.jp

145
2017年2月21日
毎日新聞創刊145年

資格取得者一覧

講師



村上 黎子
金沢市小坂町

山原先生始め、諸先生方の温かいご指導のもと講師資格を頂き、深く感謝申し上げます。又共に学んだ若き良きお仲間との出会いは大きな励みでした。未熟な私ですが更に着物の知識や技術の向上に努力して参りたいと思います。



荒木 真澄
金沢市浅野本町

講師を頂き感謝です。講義や授与式では山原先生はじめ皆様方に感謝申し上げます。これからは難しい深いところをしっかりと学び、多くの方々の慶びや心豊かに暮らす時を応援できる技術と人間性を磨いていきたいです。



谷口 野依
金沢市

着物を一人で着れるようになりたいと思い、着付を始めましたが、山原先生のご指導は勿論、共にお稽古に励んできた新講師の皆様のおかげでここまで続けることが出来、大変感謝しております。今後も努力してまいります。



大澤 和佳
河北郡内灘町

この度は講師の資格を同期6名の皆さんと一緒に頂くことができ、とても嬉しく思います。山原先生、教室の皆さん、本当にありがとうございます。これからもよろしく願っています。



櫻井 美代子
金沢市

一人で着物が着られたらと、着付教室の扉を叩いてから今日まで、山原先生始め尾西・長澤先生のご指導、また互いに励ましあつて学んだお仲間のおかげで講師資格をいただく事ができました。感謝と共に今後も精進します。



藤丸 智子
羽咋市御坊山町

退職して一度にブレイキをかける心も体もだめになってしまふという危機感からチャレンジした「講師」でした。支えて下さった先生方と新しい出会いに感謝しつつ今後は更に自分の世界を広げていきたいと思っています。



五島 敬子
七尾市

やっと通うことができた着付け教室。山原先生の優しく、きめ細かな指導のおかげで講師資格を頂く事ができました。教室の先生方の温かい助言にも励まされました。これからは、着物を着る楽しさを伝えたいと思います。

学院誌『翔』の

発行によせて



山原 昌雄
学院長

第34号をお届け出来ることを、とても嬉しく思い、誇りに思います。一年間の活動の記録を綴ったものですが、どのページを見ても、瞬時にその時に戻してもらえ。あの時の華やいだ気持、緊張した思い。何より行事に参加された方々の笑顔が戻ってくる。お一人おひとりの声さえ聞こえて来るから不思議である。

その年の資格取得者にとつては、一生の宝物になる一冊である。同居のお母さまに、実家のお母さまにそして友人へと手渡して、今後の自分の励みにしてもらえればうれしい。年一回の発行でよくもまあ34年間続けられたと、感謝する。編集長の呼びかけで編集会議を開き、前号の反省をし、問題点を話し合う。原稿を依頼し、暑い八月は字数を数えている。14頁の金沢準師範会の「しいのき迎賓館での帯結び展」大きな行事で大変だった事と思います。役員の鹿島・山本両先生、そして皆さんおつかれ様でした。快挙に拍手を贈ります。

指導員

- 国門加寿子 山形 清美
- 林 定子 新田美智代
- 西谷 香織 小泉真理子
- 西本 澄子 中嶋由紀子

NPO法人和装教育国民推進会議

石川県支部 山原昌雄きもの着付学院 活動報告

中学校着方教室に参加して

師範会 西 春美

昨年九月七日、白山市立笠間中学校の着方教室に参加させて頂きました。他の団体の先生方と共に、私達の担当は十二名程の生徒さんを帯の手結びの方と作り帯の方と分けて、私は三名を担当しました。最初は腰ひもを結ぶのも大変そうでしたが、暑い中汗だくになり、頑張つて二回の帯結びが完成すると、お友達と見せ合い、笑顔で終わることが出来、私達も嬉しく思いました。また、他の中学校でも着方教室が出来る様になると良いと思います。



新年総会に参加して

師範会 竹田 幸子

今年一月、毎年恒例のNPO和装教育国民推進会議の総会及び新年会に参加させて頂きました。この会には私達きもの着付け指導者はもちろん和裁士の方々、呉服商の方々など和装関係の様々な方が参加しています。

それぞれ立場は違いますが「次の時代を担う子供たちへ、日本の素晴らしい伝統文化を伝えたい」という思いで一致団結しています。私も何年か参加させていただいていますが現状はなかなか厳しい状況だと感じています。でも前に進まなければいけません！学院の皆さんも子供さんが通っている学校や知り合いに教員の方などいましたら、お声掛けをお願い致します。小さな努力の継続が少しずつつながっていくと願っています。よろしくお願致します。

第16期「総仕上げの年へ」決意

和装教育国民推進会議

特定非営利活動(NPO)法人和装教育国民推進会議(近藤典博議長)はこのほど、第16期通常議員総会を京都市中京区の京楽会館で開いた。



16期通常議員総会を京都市中京区の京楽会館で開いた。開会に際し近藤議長は、「新学習指導要領」が2020年より採用されるにあたり、中学校において今後10年間は和装教育が担保されることとなった状況を受け、「今期は当会議の総仕上げの年とした」と挨拶した。第15期の事業報告では、全国348校、3万8476人の中学生にゆかたの着装指導がなされたことをはじめ、全国の家庭科講師に対するゆかたの着装指導法研修会の実施拡大や、文部科学省及び家庭科教育の研究会との連携で、昨年12月6日に文部科学大臣に要望書を提出した件、また同会議発行の「きもの読本」が累計5万3000部が発行されたことなどが報告された。第16期の事業予定では、3つの重点目標・施策として、①家庭科教育への研修会実施10%から30%へ、②中学生ゆかた着装体験全中学生の6%から20%実施へ、③教育現場・委員会の首長への活動周知徹底を掲げたほか、本部各支部での活動の自由度を大幅に上げる体制へ変更していくことなどが決まった。

NPO法人和装教育国民推進会議賛助会員

- 山原 昌雄
- 市塚 桂子
- 石川 勝子
- 上島 佐久江
- 藤沢 久美子
- 東 由美子
- 山本 河原佐代
- 浅井 美智子
- 田中 ひとみ
- 橋谷 多津子
- 宮本 富美子
- 西 春美
- 山田 清美
- 平山 広美
- 崎田 明美
- 清酒 利津子
- 宮内 望未
- 三浦 一枝
- 後藤 幸子
- 大矢 保子
- 澤 ひろみ
- 江端 良子
- 竹内 雅美
- 相川 佳子
- 藤井 丸真
- 松本 礼子
- 高橋 三枝
- 嵐 裕美
- 新村 俊美
- 米子 江美子
- 深浦 満津美
- 竹々 久中
- 堀井 真紀子
- 宮下 全子
- 数下 孝子
- 池田 浩美
- 松田 幸子
- 荒木 美智子
- 高松 宏枝
- 八野 有里
- 豊島 千代
- 尾田 美央子
- 春木 徳子
- 宮本 恵子
- 西尾 美子
- 鹿島 靖子
- 中嶋 雅幸
- 長澤 希子
- 荒木 智恵子
- 橋本 弘子
- 北出 育子
- 西垣 江上
- 坂井 たみえ
- 富美子
- 二口 吉子
- 富田 西子
- 高野 な子
- 小野 敏子
- 瀨口 良子
- 岡 圭子
- 野田 寿子
- 藤田 嘉子
- 新古 淳子
- 山下 節子
- 山口 三子
- 細田 早苗
- 塩山 美子
- 角末 久美子
- 太田 裕子
- 鈴木 幸子
- 齊藤 智子
- 鶴見 幸子
- 谷崎 幸子
- 小林 幸子
- 越後 大谷

第3回 きものに恋して 創作帯結び展

日時 5月29日(火)～6月3日(日) 10:00～17:00
会場 石川県政記念 しいのき迎賓館 1階・ギャラリー B
金沢市広坂2-1-1



主催：山原昌娃きもの着付学院 金沢準師範会
後援：北陸中日新聞社、金沢中日文化センター、
全国きもの指導者協会、
NPO和装教育国民推進会議（石川県支部）

創作帯結び展を しいのき迎賓館で！

金沢準師範会 鹿島つや子

昨年の年度当初の総会で山原学院長より、「金沢準師範会として目標をもつてスキルアップしてください」と活動指針のご指導を頂きました。私たち役員は、何をしたらスキルアップできるのか分からず、途方に暮れていました。すると会員の中から「創作帯結びの展示会を行ったら...」の意見が出ました。

では、行うとしたら①場所は？②月日は？③期間は？④どのように？⑤着付体験 など意見がどんどん出てきました。その中で、「石川県政しいのき迎賓館でできないかね」場所的には良い「それいいね」。

役員はすぐ、しいのき迎賓館の事務所へ行き話を聞きました。

「今(5月)受付すると、決済(8月)、実施は翌年5月になります」との事でした。

許可申請書は内容が細かく山原学院の経歴・準師範会として、過去の実績などの書類手続きで、何度もしいのき迎賓館へ足を運びました。8月に許可の連絡が入る予定だったのが、ちよつと緊張した日々でしたが



着付けの専門家が多様な帯結び展示しいのき迎賓館の展示場を借りて、着物文化の展示会を開催しました。展示場には、着物文化の展示、着物の種類や着付けの体験、着物の歴史や文化の展示など、様々な展示が行われました。また、着物の着付け体験も行われました。展示会は、着物文化の普及と、着物文化の継承に貢献しました。



「花嫁」の展示。展示場には、着物文化の展示、着物の種類や着付けの体験、着物の歴史や文化の展示など、様々な展示が行われました。また、着物の着付け体験も行われました。展示会は、着物文化の普及と、着物文化の継承に貢献しました。

「花嫁」の展示。展示場には、着物文化の展示、着物の種類や着付けの体験、着物の歴史や文化の展示など、様々な展示が行われました。また、着物の着付け体験も行われました。展示会は、着物文化の普及と、着物文化の継承に貢献しました。

2018年5月30日北陸中日新聞掲載

連鎖校だより

羽咋教室 田中カフミ

羽咋教室の責任者として一年半がすぎました。なにも出来ない私には本当に重たい仕事でした。教室の皆さんの力を借りてこれからという時に教室が立ち退きになり迷っている生徒さんに千里浜会館を紹介していただき今日にいたっています。いつまでできるかわかりませんが頑張ります。今の所勉強会も食事会も楽しくやっています。楽しく食事会をした時の写真です。これから先も頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。

高松教室 堀井 紀子

かほく市木津区女性会の中の中高年サークル「うなばら」元気で明るく、いきいきとした皆さん。県の行事にも参加するサークル、市の行事、区の行事、そして女性会の行事、お寺の集まりにも呼ばれて活躍するサークルもあります。着付サークルも今年の新年会に他のサークルの方々に手伝っていただきながら会員の若い日を思い出し、古き良き結婚式の最初から終りまでの流れを行い、町民の皆様にも感動を与え「そやそや」と喜ばれました。笑顔でワーワー頑張っている仲良し皆さんと一緒に歩いて私も幸せです。

鹿西教室 室塚 光子

鹿西教室は三浦先生のご指導のもと準師範3名、講師7名、生徒3人で構成されています。全員揃って活動することは難しいのですが毎年総会を開催して会員相互の親睦を深めております。昼食会を兼ねて会計報告や意見交換、ペアを組んで新しい帯結びの研鑽などと、とても賑やかで楽しい会です。毎回先生と朝倉さんがお茶席を設けて下さり、着物姿で神妙な顔に変身し、お抹茶を頂戴できるのは何とも言えぬ心地良さを感ずる一時です。又お作法を教えて頂けるのも感謝です。この会がずっと続いて行く事を願っております。

全国和装学院連絡会

「きもの日」毎年十一月に、全国一斉に開催される無料きもの教室。本校はフォーラム七尾にて十一月十二日に実施。連鎖校は左記十校が参加。

市塚桂子教室・かふみ教室・河原佐代子教室・小丸山台教室・はるなお教室・ふみ娃教室・まさこ教室・松井吉子教室・美智教室・宮本徳子教室。

当学院の結果まとめは、講師十二名。受講生三十八名の参加でした。

2018年11月14日 北陸中日新聞掲載



★七尾で着物着付け教室 着物教室が12日、フォーラム七尾であり、参加者が「山原昌娃きもの着付学院」の指導を受けた。山原学院長らから、着文の合わせ方やたたみ方について学んだ。写真。参加者11人が講師の指示に従って、鏡を見ずに持参した着物を着ることに挑戦した。多くの人に着物に親しんでもらおうと、15日の「きもの日」に合わせて毎年開催している。



「これからの日本と伝統文化」表記の演題で、和装振興議員連盟事務局長の野田聖子先生の講演を聞き、その後百名程の懇親パーティーに参加しました。



七月十六日(京都にて)

現代マナーの講演

日本現代作法会 総師範 山原 昌娃



J A能登わかば女性部の皆さん

十一月二十五日

J A能登わかば女性部主催「暮らしのマナー」について

二月五日 和倉温泉「のと楽」中能登町老人クラブ連合会の女性委員会研修会

「暮らしのマナー」訪問編

七月一日 宝達志水町立相見小学校PTA行事で保護者七十七名

「礼儀作法 正しい挨拶と会釈」

きもの着付けボランティア

成人式

今年も成人式のお手伝いをさせて戴きました。着付けお直し、集合写真撮影時のお袖直し等です。



中能登町 成人式



七尾市 成人式

サンライフの会場で八時に集合、金屏風の前で私達も記念写真。その後着付けを済ませられた方々も合流し各部所に分かれて待機です。中能登町ラビア鹿島でも実施しました。

第6回770のひな人形展



七尾準師範会 清水美奈江

三月四日フォーラム七尾にて準師範会が主になり、二十九名の可愛らしい子供たちを、十五名で着付けしました。中には、毎回参加下さっているという方もいらっしゃいました。仕上げに山原学院長に、口紅をつけてもらおうと笑顔がこぼれます。迫力あるひな人形展の特設舞台上がり、「雛祭り」の歌を元氣よく合唱する可愛い子供達。着物着付けで参加出来て、大変良い経験でした。

KIMONO FASHION

フェスティバルに係わって!

師範会 田中ひとみ

平成29年12月3日(日)能登演劇堂に於いて芳楽苑グループによる「着物ショー」が開催。総製作費5億円!テーマは「粋」―伝統と感動の扉が今ここに開かれる―



着物ファンを釘付けにしてしまうほどのインパクトの強いポスターに思わずドキッ。モデル400名と着付士60名。当学院のメンバーも13名着付士で参加。着物の格式に囚われず派手目に仕上げるをモットーに、午前8時着付開始から午後3時まで一時も休む事無く、両手の親指がこわばる程でした。舞台では、吉田兄弟の三味線の音に合わせプロさながらに堂々とした立ち振る舞いでモデルをみながら、着付士として益々自己研鑽しなければと身の引き締まる思いでした。

応用が大切と痛感

七尾準師範会 向 悦子

能登演劇堂で着物ショーが有り、着付けを手伝ってほしいとの依頼が舞い込んだ。

モデル400人美容師60人。8時から髪をつくり順次着付け。ミス、ミセス、親子、振袖、訪問着、色留袖、二回着つける方など。帯結びは全て変わり結びを。モデルはテーマ毎に30人程度で12〜14回。何が何やら話が大きすぎて、山原学院長にご相談。

「あなた空いていますね」と、送り込まれた方はすごい強気。平たい帯締めでどうにか仕上げたのに「花みたいに結んで!」と。

疲れて、遅めの昼食弁当後にショー会場へ。客席満員。モデルさんも生き生きと、通路一杯に広がり楽しんでいらつしやる。山原学院の先輩方の確かな力量に感じ入り、心地よい疲れと充実感の不思議な一日でした。

学院だより

フォーラムまつり

フォーラムまつりに参加して

フォーラム火曜教室 清酒利津子

九月十八日に開催されたフォーラムまつりの芸能発表会に火曜日・木曜日の教室が参加しました。着物は単衣で、帯は名古屋帯です。前もって色合わせをしてありました。当日は、舞台で名古屋帯を相手の背に付ける実技を見て戴きました。舞台の上で着付けることは何度経験してもやはりドキドキします。



フォーラムロビーにて展示



風呂敷を使った包み方

現代マナー教室 深浦 米子

クラフトバンドで作ったバッグを、時代絵巻の柄の風呂敷で包んでみました。持ち手の内から外へ風呂敷の端を通し、持ち手の中央で「真結び」をしました。タツクの流れを生かし、牛車の行列や五重の塔や山々が見える様に形を整えて仕上げました。簡単に結びましたが、割と時間がかかりました。「平包み」や「花包み」や「瓶包み」なども展示していたので、身の回りの色々な物を包むと、品物がグレイドアップされて、華やかに見えてきます。

加賀友禅勉強会

高松教室 東谷真紀子

加賀友禅の着物は、私にとつてこれがの着物です。先日、加賀友禅作家の大西正廣氏から、その歴史や特徴、作業工程、落款などについてお話を伺いました。写実的な花鳥風月、草花紋、外ばかり、虫くい模様など、初めて知ったことも多く、先生の作品も実際に拝見できました。気品ある加賀友禅の着物へのあこがれが、一層増した勉強会となりました。今後も加賀友禅を身近に感じ大切にしていきたいと思いました。



加賀友禅作家 大西 正廣氏

年忘れ会



フォーラム火曜教室 小林 美紀

和倉で忘年会するけど、よかつたらと山原先生より電話をいただき参加することに。平日で集合時間はばらばらでしたが、美味しい食事にお酒、ショーを眺め、ゲームしてプレゼント交換。いつもの木曜教室のとおり大変賑やか。ほかの教室とは随分違う?

よく働き、よく楽しむ、よく学び、よく笑い、よく食べる?そんな言葉がぴったりの素敵なお姉様方との楽しい時間でした。

フォーラムロビーにて展示

気持ちを込めてラッピング

現代マナー教室 竹田 宏枝

昨年12月、フォーラム七尾の展示スペースにて、ラッピング作品を展示させて頂きました。各自で持ち



フォーラム火曜日 教室初め



十二詣りの着付に参加して

る呉服店さん方が企画され、七尾ではじめての催しでした。



金沢中日文化センター教室は、め

金沢中日文化センター教室は、めいてつ・エムザの二階で開かれていています。水曜第二、第四は、藪下全子先生。土曜第一、第二、第三は尾西ゆき子先生と山原昌娃が担当しています。年に一回課外実習として、教室の外に出かけています。

山原 昌娃 田中ひとみ 藤田 寿代

山原 昌娃	田中ひとみ	藤田 寿代
山本由美子	竹田 宏枝	細田 節子
平山 広美	尾田美千代	松井三恵子
久水 康子	中座 道子	敷下 全子
山田 清美	岩城 圭子	尾西ゆき子
東 きよえ	竹田 幸子	野島 圭子
吉本みちえ	山本 民子	大矢 保子
角島 早苗	澤 ひろみ	鹿島つや子
荒木 祐佳	末吉 真美	長澤 雅美
相川 桂子	齊藤 幸子	藤井 妙美
橋本亜希子	太田久美子	中嶋 靖子
嵐 裕子	新村 俊美	黒田 紬
村上 黎子	小泉真理子	谷口 野衣
櫻井美代子	米澤 桂子	藤高 法子
竹内 雅美		



6月2日百万石踊り流し



7月15日 七尾港まつり総踊りのあと



山原 昌娃 久木満津美 田中ひとみ

山原 昌娃	久木満津美	田中ひとみ
藤田 寿代	瀬口 良子	石川 勝子
織田しずゑ	山田 清美	深浦 米子
山本由美子	宮本富美子	松井三恵子
尾田美千代	久水 康子	春木 直樹
春木 美香	大谷 礼子	山口 節子
豊島 有里	神前 淳子	長澤 雅美
細田 節子	小林 美紀	平山 広美
竹田 宏枝	保志埴由紀子	松田 浩美
浜崎 節子	酒井 道子	水野 芳子
小垣裕美子	高瀬 仁美	黒崎真奈美
瀧山田陽子	坂下 美穂	
フリタニー姉妹		

37名

今年も二会場ですべていただきまし

今年も二会場です。さて、いただきます。

フオーラム七尾

山原 昌娃	田中ひとみ	藤田 寿代
大谷 礼子	山口 節子	豊島 有里
細田 節子	小林 美紀	平山 広美
竹田 宏枝	深浦 米子	保志場由紀子
宮本富美子	清酒利津子	

14名

七尾商工会議所

久木満津美	瀬口 良子	松井三恵子
尾田美千代	久水 康子	松田 浩美
浜崎 節子	酒井 道子	水野 芳子
高瀬 仁美		

10名



6月24日 フォーラム七尾香り喫茶にて

A portrait of a woman with dark hair, wearing a patterned kimono with a red and blue plaid design. She is smiling slightly and looking towards the camera. The background is a simple, light-colored wall.羽咋教室
八野田美智子

昨年十一月五日肝つ玉おつ母と子供たちを観劇しました。肝つ玉おつ母として行商しながら戦火を渡り歩

フォーラム七

フォーラム七尾の火曜日教室へ一時間かけて毎週通つてこられる岡豊子先生。七月最後の授業を岡先生の地元へと出向きました。「満寛寺」さんで、ゆかたの着付け。岡先生のお宅でこの笑顔です。



連鎖校よりの寄

- 連鎖校よりの寄稿をお待ちします。写真も撮ってネ。（山原昌延）
- スケートの羽生結弦選手の国民栄誉賞受賞時の羽織、袴姿、かつこ良かったですね。日本文化・きもの文化のすばらしさを再認識しました。無理を言った原稿依頼、ご協力ありがとうございました。（細田節子）
- 学院の行事の中で出合いがあり、そこから生まれた連帯感、感動を誌面を通じてお伝えできれば幸いです。皆様の御協力に感謝。（河原佐代子）
- 『翔』の編集にあたり、一年間の学院の活動を振り返り、色んなことを思い返します。そんな積み重ねがこの34号なんです。（守友伸子）
- 今号より本格的に参加させて頂き、編集の大変さを実感しています。これからも一歩一歩成長し自分磨きできたらと思っています。

表紙の写真は邑知瀉の上を飛ぶコ

ベリアアのツンドラ地帯で繁殖し冬になると日本各地で越冬します。水草や田の落ち穂を主食とし家族で行動するのが基本です。渡りの時などコオー、コオーと大きな声で鳴きながら飛ぶので優美な姿を観察することが出来ます。

（鳥木 茂）

九月十七日

- ◆九月十七日
「フォーラムまつり」に参加
- ◆火曜日教室・木曜日教室が出演
- ◆十一月三日 市民文化祭に参加
- ◆フォーラム七尾四階ホール
- ◆十一月十一日 「きものの日」
- ◆全国一斉無料きもの教室
- ◆フォーラム七尾和室・各連鎖校にて
- ◆一月十三日 成人式きもの着付け
お直しボランティア
- ◆二月二十四日 あえの風にて
「きもの集い」
- ◆四月二十一日 五時半～
全国きもの指導者協会「総会」
「山原字院きもの着付けショー」
「懇親パーティ」 あえの風にて開催
- ◆五月十二日 七尾にて講師試験
- ◆五月二十六日 京都にて講師面接
- ◆七月十四日 資格授与式



和日遊日

はるなお

はるなお文化教室

きもの着付・茶道【表千家・裏千家】・書道
木目込み・組紐・水引・和裁・きもの de おでかけ
など 一緒に『和』を楽しみましょう

〒926-0048

七尾市松物町2番地

Tel:0767-53-0423 Fax:0767-52-9033

和日遊日はるなお

検索



心地よい風に吹かれながら、
大切な人と過ごす時間。

「ゆっくりと過ごしたいね」
久しぶりに友達と
じっくり話せるうれしい時間。
「たまには、のんびりしようか」
母と過ごすゆったりした時間。
忙しい日常を忘れて
心からくつろいだり、
普段は話さない事も話したり…
穏やかな波の調べに
乗せて風を感じながら、
思い思いにおくつろぎください。

能登半島国定公園・和倉温泉
国際観光ホテル整備法 登録旅館(登録第1675号)



加賀屋 姉妹館

あえの風予約センター

TEL(0767)62-2111 FAX(0767)62-1123

〒926-0192 石川県七尾市和倉温泉 あえの風 検索



後悔しないきもの選びを

和福工房 はる喜

七尾市阿良町2 ☎ 0767-52-3162



豊かな暮らしを演出する

新築・リフォーム・宅地売買

宅地建物取引業 石川県知事第(8)2226号

シティハウス産業株式会社

〒926-0818 石川県七尾市馬出町八部51-3番地

TEL 0767-53-2133

FAX(0767)53-7910

ブログ・ホームページ
Facebook

シティハウス産業

検索